中小企業サポートかながわ

サポかな 1

使える！中小企業支援策を2分で拾い読み

第214号 2019年1月

CONTENTS

年頭のごあいさつ	02
特集　テクニカルショウヨコハマ2019来場者募集	04
かながわビジネスオーディション2019来場者募集	08
平成30年10−12月期中小企業景気動向調査／中小企業・小規模企業活性化推進月間	09
神奈川がんばる企業エース ～ 株式会社 二十一設計	10
神奈川県優良小売店舗表彰	11
海外駐在員レポート ～タイ	12
創業支援融資／企業誘致促進融資	13
産技総研からのご案内 ～KISTEC Innovation Hub 2018開催報告	14
ターニングポイント-運命を変えにいく! [Vol.7] 株式会社 DeNA川崎ブレイブサンダース 代表取締役社長　元沢 伸夫 氏	15
2月の巡回あっせん相談／KIPイベント情報1月～2月	16

800社の経営者、営業、開発担当と名刺交換！

テクニカルショウ®®ヨコハマ2019

公益財団法人
神奈川産業振興センター

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
皆さまには、健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

県内中小企業・小規模企業の活性化の推進

我が国の景気は緩やかに回復していますが、相次ぐ自然災害や消費税率の引上げなど、社会・経済環境の変化が中小企業・小規模企業経営に与える影響には、今後とも十分留意していく必要があります。

そうした中、県では中小企業振興を具体的に進めるため、「神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進計画」を策定しており、平成28年1月に改定した現計画の期間が今年の3月末で満了するため、現在、次期計画に向けて改定作業を進めています。中小企業・小規模企業には、近年、事業承継や人手不足、働き方改革といった新たな経営課題が顕在化しており、次期計画には、こうした課題を解決し、中小企業・小規模企業が持続的に発展していくためのきめ細かな施策を盛り込んでいきたいと考えています。

その一つとして、県では、経営状況が下降する前に企業自らが必要な対策を講じていく、「企業経営の未病改善」という考え方を取り入れ、経営者自身が自社の経営リスクに早めに気づき、少しでも早く改善に着手していただくための取組を進めています。

新年明けましておめでとうございます。
「中小企業サポートかながわ」の読者の皆さまにおかれましては、ご家族とともに、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
また、日頃から、神奈川産業振興センターをご活用いただき、誠にありがとうございます。

事業承継支援をプッシュ型で加速

さて、中小企業・小規模企業を取り巻く環境は、経営者の高齢化や人手不足の深刻化など構造的な変化を見せており、中でも、事業承継は喫緊の課題となっております。

昨年、神奈川産業振興センター(KIP)では、県、市町村、地域の商工会・商工会議所、金融機関、士業等117機関で構成された「神奈川県事業承継ネットワーク」の事務局として、新たに承継コーディネーターや地域ブロックコーディネーターを配置し支援体制を充実しました。

そして、「オール神奈川」の取組として、「神奈川県事業承継支援戦略」のもと、中小企業・小規模企業の事業承継診断を実施し、円滑な事業承継を促してまいりました。

今年は、事業承継診断をさらに徹底実施し、掘り起こされた支援ニーズに対して、事業承継計画の策定や課題解決のための専門家派遣などのきめ細かな個者支援を行い、「プッシュ型事業承継支援」を積極的に推進していきます。

また、県内各地域の支援機関等が地域特性を生かして連携する「地域ネットワーク」の構築・運営をサポートし、地域ブロックでの事業承継支援の展開を加速してまいります。

神奈川県知事
黒岩祐治

（公財）神奈川産業振興センターとの連携

こうした施策の推進に際しては、県の中小企業支援施策を担う中核機関である（公財）神奈川産業振興センター（KIP）との連携・協力が不可欠です。

例えば、「企業経営の未病改善」の取組においては、KIPにも「中小企業・小規模企業経営の未病改善検討会」に参画していただき、「企業経営の未病CHECKシート」の作成にご協力いただきました。今後も、「企業経営の未病改善」に向けた支援体制を強化していくため、連携を深めていきたいと考えています。

また、中小企業・小規模企業の事業承継支援を進めていくため、昨年6月に県とKIPは連携して「神奈川県事業承継支援戦略」を策定し、現在、この戦略に沿って、個々の企業に寄り添った支援を展開しています。

こうした取組が着実に成果を上げられるよう、今年も、県とKIPが一丸となり、中小企業・小規模企業の経営課題に向き合ってまいりますので、皆さまには、地域経済のエンジンを回す担い手として、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆さまのますますのご発展と、KIPのますますのご活躍を心から祈念して、新年のごあいさつといたします。

公益財団法人 神奈川産業振興センター　理事長
北村　明

新たな「中期経営計画」により、トータルサポートを

本年も、役職員や専門スタッフなど、KIP一丸となって、中小企業・小規模企業の皆さまの課題解決に向け、トータルサポートしてまいります。

2月には、「テクニカルショウヨコハマ2019」を開催します。本年も多くの応募をいただき、約800社・団体の参加が予定されています。IoTやロボットの特設展示コーナーを設けるほか、最新技術や経営支援など多彩なセミナーを開催します。併せて、大規模な受・発注商談会や「かながわビジネスオーディション」の最終審査の実施、高校生に向けた県内製造企業の講演会を開催するなど、魅力あふれる総合フェアとなっています。皆さまのご来場をお待ちしています。

また現在、2019年度を初年度とする「中期経営計画」の策定を進めています。企業経営の未病改善の取組などにより、ワンストップによる総合支援を強化するほか、「販路拡大」、「創業・イノベーションの推進」、「事業承継の促進」を支援の重点に置く予定です。

引き続き、皆さまの「信頼のパートナー」として、神奈川の中小企業の「元気」づくりに向け、取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

全国から注目される展示会になりました。

神奈川の工業技術を根底から支えたい、中小企業さまがPRしやすい場を神奈川で提供したい——そんな思いで私たちが始めた工業技術・製品総合展示会「テクニカルショウヨコハマ」も、今年で**40回目を迎えます。**当初46社であった出展者も、今では約800社に。県外からの出展は18都府県を数えます。多くの企業さまが新しい技術・製品を「テクニカルショウヨコハマ」で発表し、ここから取引をスタートさせています。

新しい発想からの素材開発に出会えた。（来場者）

テクニカルショウ ヨコハマ

地味で真面目な見本市。取引の場と捉えている。（出展者）

これまで自社業界の展示会しか行っていなかった。テクニカルショウには、想像もしていなかった解決策があった。（来場者）

より大規模な展示会に比べ、技術の価値が分かる客が多い。（出展者）

生産効率を上げるIoTやAI。導入の垣根は、出展企業の技術担当者にどんどん質問して取り払ってください。（事務局担当者）

全国から参加していると評判を聞き、団体として出展した。神奈川の層の厚さを再認識。（県外出展者）

異業種の製品に、活路を見いだした。(来場者)

目当ての技術がどのコマにあるかHPで検索でき、効率的に回れた。（来場者）

加工技術の「宝」が集まります。（事務局担当者）

IoT、ロボットの特設スペースは、出展数、技術とも「ちょうどいい」。（来場者）

出展者の9割が「成果があった」と回答。2019も、お陰さまで出展枠は短期間で満小間に。（事務局担当者）

そして2/6(水)・7(木)・8(金)

来場無料

テクニカルショウ ヨコハマ

40回目は!

みつかる。
つながる。
ひろがる。

取引したい企業が**みつかる**。
「企業と企業」「人と人」が**つながる**。
そしてビジネスが**ひろがる**。
御社の取引の場として、テクニカルショウヨコハマ2019をご活用ください!

出展数は過去最多の638コマ

出展者数は約800社

- ロボット Robot
- 機器・装置・製品 Equipment・Products
- IoT Internet of Things
- 研究開発 Research and Development
- 加工技術 Processing technology
- ビジネス支援 Business support

工業技術に関するセミナーがめじろ押し

未来のクルマや
省人化ソリューションについて、知ろう!

次ページ参照

デモコーナー新設

モビリティロボット、
配送ロボット、
プレス加工の知能化装置など、最新技術を体感

次ページ参照

みつかる。つながる。ひろがる。

3日間で60近くのセミナー！
ココでしか聞けない最新の技術、製品情報！

※ 詳細はHPに

注目のセミナー取って出し！

IoT
Internet of Things

2/7(木) 11:00～12:00

導入しやすいスマートファクトリー実現に向けて

[場所]特設セミナー会場
[定員]150名
[講師]株式会社 メイコーテクノ
新規事業開発室 室長 中里 智章 氏
ソフト開発グループ長 田畑 裕之 氏
装置設計グループ長 谷次 秀之 氏

省人化に向けIoTやロボット等の導入検討が広がっているが、導入のきっかけ作りが難しいとの声も多く聞く。導入費が安価で現場の要望を的確にとらえられるソリューションをKIPと一緒に取り組んでいる活動を含め紹介します。

デモコーナーで体感しよう！

機器・装置・製品
Equipment・Products

2/6(水) 14:30～16:00

未来に向かって進化するクルマ

[場所]特設セミナー会場
[定員]150名
[講師]日産自動車 株式会社、
モータージャーナリスト 岡崎五朗氏、藤島知子氏
（テレビ神奈川『クルマでいこう！』出演）

日本経済を支えてきた自動車産業。コネクテッドカー、自動運転など進化するクルマについて、メーカー、ジャーナリストを交え「みらいのクルマに求めるもの～CASEがもたらす社会的価値～」と題したトークを繰り広げます。

加工技術
Processing technology

2/7(木) 13:00～14:00

ICTを取入れたサーボプレスによるプレス加工の見える化と知能化

[場所]特設セミナー会場
[定員]150名
[講師]株式会社 放電精密加工研究所
執行役員 産業メカトロニクス事業部長 村田 力 氏

独自の機構を採用した高精度サーボプレスで、見え難かった加工現象を見える化し、さらに金型内のセンサー情報をサーボプレスにフィードバックすることでプレス加工の知能化を図った事例などを紹介します。

参加予定企業及び内容

株式会社 テムザック
生活支援ロボット

モビリティロボット「ロデム」

配送ロボット社会実装推進コンソーシアム
実用ロボット

配送ロボット

株式会社 放電精密加工研究所
プレス加工装置

プレス加工の見える化とIoT化

神奈川の中小企業を元気にする3日間！

みつかる。つながる。ひろがる。

同時開催

[見学可]
受・発注商談会in横浜2019
2月6日には約100社の発注企業と約300社の受注企業が一堂に会し、次々と個別商談を行います！パシフィコ内の会場は熱気ムンムン！！

[観覧可]
かながわビジネスオーディション2019
ファイナリスト10社によるプレゼン合戦！イノベーションを巻き起こす事業プランにご期待ください！（詳細はP8に）

ものづくり企業紹介フェア
高校生がテクヨコを見る！聞く！出展企業が高校生に向けて講演も行います

■開催概要

会　　期：2月6日（水）～8日（金）3日間　10:00～17:00

会　　場：パシフィコ横浜展示ホールA・B・C（横浜市西区みなとみらい1−1−1）
みなとみらい線「みなとみらい駅」下車　徒歩約3分
JR・市営地下鉄「桜木町駅」下車　徒歩約12分

主　　催：（公財）神奈川産業振興センター（KIP）、（一社）横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市［順不同］

開催規模：出展者数797社・団体／出展小間数638小間（2018年12月20日現在）

会場面積：13,300㎡

公式HPで事前登録すれば入場がスムーズ

■お問い合わせ

取引振興課　テクニカルショウヨコハマ事務局
TEL 045（633）5170 FAX 045（633）5068
E-mail：info@tech-yokohama.jp

入場無料

～神奈川県下最大級のビジネスコンテスト～

かながわビジネスオーディション（KBA）2019

ビジネスプランの発表と表彰

来場者募集

@パシフィコ横浜アネックスホール

2019.2.6.WED 12:20～17:00（予定）

※詳細は公式サイトにてご確認ください

http://www.kipc.or.jp/kba2019/

●かながわビジネスオーディション実行委員会事務局（経営支援課内）　TEL 045（633）5203

KBA魅力アップ

▶「経営・技術・金融の連携による総合支援」の実施

県知事賞及びイノベーション大賞の受賞者は、「かながわイノベーション戦略的支援事業」候補とし、総合支援を受けることができる可能性があります。

▶県知事賞　副賞が100万円(前年度50万円)に増額

「神奈川の社会・経済に貢献し、ビジネスモデルとしての完成度が高く、将来の成長が期待されるなど、神奈川発ニュービジネスとして総合的に評価が最も高いもの」に神奈川県知事賞を授与します。

▶イノベーション大賞(副賞30万円)の新設

時代ニーズを踏まえ、「神奈川の成長につながるイノベーションの創出」に重きを置いた新たな賞を設けました。

ビジネスプランの発表

上段:企業名(五十音順)
下段:ビジネスプラン名

AssistMotion(株)
超高齢化社会を救う、人に優しい"着る"ロボット
泉工業(株)
再生医療への貢献、独自のプラズマ技術で細胞培養の効率化
コーワテック(株)
人口筋肉駆動の遠隔操縦ロボットアクティブロボSAMの事業拡大
(株)Jiksak Bioengineering
3次元神経組織"Nerve organoid"の大量生産・海外展開とALS創薬事業
(株)ゼオシステム
排尿障害と生活習慣病の予防・診断に役立つ尿流量計の製造販売
(株)ティービーエム
脱炭素化の実現！横浜市フード・グリーン発電事業
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)
個人向け排泄予測デバイス「DFree　Personal」
(株)ファーストアセント
育児ビッグデータを活用した研究およびプロダクト開発事業
(株)ユニバーサルスペース
日本初の介護リフォームのFC本部が業界初のAIアプリで介護業界に革命を！
リカザイ(株)
形状記憶・超弾性特性を活かしたTi-Ni合金薄箔の開発と商品化

ビジネスプランの発表では、ビジネスプラン140件の中から選ばれたファイナリスト10社が、今年もパシフィコ横浜でイノベーションを巻き起こします。

表彰では、「神奈川県知事賞」「イノベーション大賞」「来場者賞」のほか、実行委員会構成機関及び専門機関による団体賞を授与します。

ベンチャー企業やイノベーション企業等にご興味のある皆さまのご来場を、心よりお待ちしております。

調査結果

平成30年10-12月期 中小企業景気動向調査
業況DIは4.5ポイントの上昇

KIPでは、県内中小企業の景気動向等を把握し、これを効率的な中小企業支援の実施に活用するとともに、県内中小企業者等の皆さまに経営判断の参考としていただくために、四半期に1度、中小企業景気動向調査を実施しています。今回は、平成30年度第3四半期（30年11月調査）の調査結果について、お伝えします。 **●経営総合相談課 TEL 045（633）5201**

■調査概要
- 調査期間（時期）平成30年10-12月期（同年11月）
- 調査対象 県内中小企業2,000社
  （製造業550社、建設業250社、商業・サービス業1,200社）
- 回答数（率）1,033社（51.7%）
- 分析方法 DI（Diffusion Index）※による分析

※業況等について、「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値

■調査結果

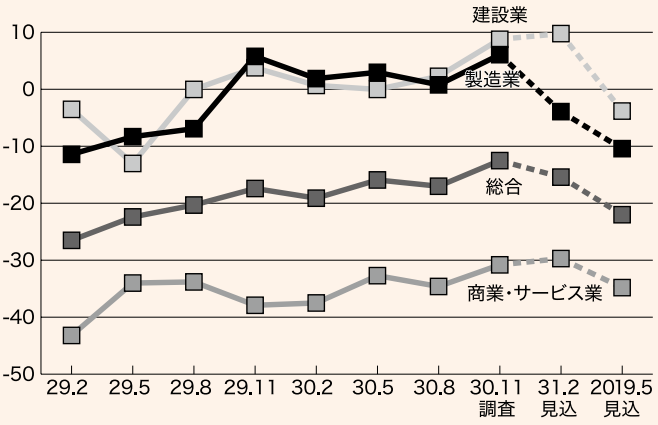
総合の業況DIは、前期比4.5ポイント上昇の▲12.5となりました。

業種別では、製造業は同5.3ポイント上昇の6.1、建設業は同6.5ポイント上昇の8.8、商業・サービス業は同3.8ポイント上昇の▲30.8となりました。

今後の総合の業況DIでは、3カ月後は現在比2.9ポイント低下の▲15.4を見込み、半年後は同9.5ポイント低下の▲22.0を見込んでいます。

（調査結果の詳細はホームページに掲載しています）

業況DIの推移



イベント

2月は中小企業・小規模企業活性化推進月間です

経営者の皆さん、創業をお考えの方 身近な支援機関を利用しませんか?

神奈川県下最大級の工業技術・製品に関する総合見本市であるテクニカルショウヨコハマや、各種イベントやセミナー、各商工会・商工会議所で開催される確定申告相談会等、中小企業・小規模企業の経営者・従業員、創業希望者の方に役立つ企画が満載です。

ぜひ「神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進月間」期間中に各団体が実施するイベント等をご活用ください。

期間：2月1日（金）～28日（木）
会場：県内各地域
※ イベント等の日程は各実施団体で配布するパンフレットや県のホームページに掲載します。
なお、各イベント等の詳細については、実施団体に直接ご確認ください。

活性化推進月間 検索

●県中小企業支援課　TEL 045（210）5553

神奈川がんばる企業2018エースA
[Vol.1]

見てくれ、神奈川の企業力!

神奈川がんばる企業2018エース

県は、独自の工夫により付加価値額や経常利益を増加させた中小企業からの申請により41社を「神奈川がんばる企業」として認定し、その中でもビジネスモデルの独創性や地域貢献度などが特に優れた10社を「神奈川がんばる企業エース」に認定しています。

●県中小企業支援課　TEL 045(210)5556

「1日計画ノート」で業務効率アップ

株式会社 二十一設計

創業:1989年　**事業内容**:建築設備設計(機械設計、電気設備)
所在地:横浜市西区平沼1-39-3 三石ヨコハマビル6F
TEL 045(317)6656

エース企業に認定された貴社の独自の取組みを教えてください

・働く人のワークライフバランスに合わせて待遇や福利厚生、仕事の内容など選択可能な7種類の就業規則を用意しました。
・独自の社内満足度アンケート調査を実施し、項目ごとに社員の満足度のデータを分析、改善活動を実施して働きやすさの向上を目指しています。
・社員一人一人のPDCAサイクルの見える化を可能にした「1日計画ノート」を独自開発し、業務効率を飛躍的に向上させました。

社長と業務管理課が中心となって社内改善を推進!

PDCAサイクルの見える化を可能にした「1日計画ノート」

毎朝15分の情報共有は欠かせません!

ベテランと新人による作戦会議

社員全員へタブレットパソコンを支給しました!

大画面トリプルディスプレイと立ち机で業務効率アップ

工事監理も重要な任務です

ヨガ教室を開催!社員の健康促進に力を入れています!

取り組んだきっかけは?

建築設備設計の仕事は人々の生活に密着している分、需要が多いにもかかわらず人手が足りず、多くの事務所で人材の確保が困難な状況です。この状況を打開すべく、社員一人一人の業務効率やワークライフバランスの向上に取り組めば、より優秀な人材の確保や社会貢献、業績アップにつながるのではないかと考えたからです。

認定された感想、反響はいかがですか

取引先からお褒めの言葉を頂戴したり、会社のイメージアップが図れたりしましたが、中でも1番嬉しかったのは、社員同士の結束が強まったことです。

また、今回の応募をきっかけに生産性向上や働き方改革、より良い成果品の実現に関する意識が高まり、社員からの具体的な提案が増加し、業務改善を推し進めることができています。

神奈川がんばる企業エースに認定されると…

①知事から認定証および楯が交付されます!
②新聞や就職情報誌等のマスメディアを活用して、県が積極的に情報発信します!

※平成30年度の場合

店舗表彰

神奈川県優良小売店舗表彰

−2018「あなたのまちの、いいお店。」−

神奈川県では毎年、県内で中小小売業及び飲食店を営む店舗の中から、真心尽くしたサービスと味や技が自慢の店舗を優良小売店舗として表彰しています。1976年から、一般社団法人神奈川県商工会議所連合会及び神奈川県商工会連合会との共催により実施しているもので、今回で43回目になります。

11月26日（月）、神奈川県庁大会議場で表彰式が開催され、選ばれた34店舗の代表者の方へ、主催者を代表して、中島副知事から表彰状が手渡されました。

中島副知事から表彰状を手渡し。記念品として県章入りのプレートを贈呈

神奈川県知事・一般社団法人神奈川県商工会議所連合会会頭表彰（24店舗）

・和菓子処 かわはら（横浜市緑区）
・ゴールデン文具（横浜市中区）
・春芳茶園（横浜市戸塚区）
・ブルスト（横浜市金沢区）
・メガネナカジマ（川崎市多摩区）
・酒のこむろ（川崎市中原区）
・はっぴーとーく樹音（川崎市高津区）
・すし魚菜かつまさ（相模原市南区）
・レストラン栗の里 相模原インター店（相模原市緑区）
・横須賀 小林家具店（横須賀市）
・カフェ&レストラン BLUE MOON（横須賀市）
・松月堂わびすけ（藤沢市）
・株式会社 羽根澤屋本店（藤沢市）
・小田原 伊勢屋（小田原市）
・鮨みやふじ（箱根町）
・和恵美食 佐の（平塚市）
・＋PLAN（厚木市）
・kröne hus（鎌倉市）
・オーガニック七菜（茅ヶ崎市）
・加納食堂（茅ヶ崎市）
・アンドリアン（秦野市）
・MISAKI DONUTS（三浦市）
・和菓子司 三吉野（大和市）
・ベッカライ・コンディトライ ミュールハイム（海老名市）

神奈川県知事・神奈川県商工会連合会会長表彰（10店舗）

・つばき米店（葉山町）
・大磯 井上蒲鉾店（大磯町）
・メガネのルック（寒川町）
・御菓子司 やない（真鶴町）
・とうふ処 かんざん（有限会社関山食品）（座間市）
・有限会社 綾南石油（綾瀬市）
・天〇まさ（愛川町）
・フラワーショップ Fine！（開成町）
・おしゃれの店ジュン（相模原市緑区）
・藤野商事 株式会社（相模原市緑区）

今回の表彰店舗の中に、皆さんの知っているお店はありますか？ まだ行ったことのないお店もこの機会にぜひ訪ねて、お気に入りのお店を探してみてください。

2月頃には、今回の表彰店舗を紹介する冊子が県内各地で配布されますので、そちらもご期待ください。

受賞されたお店の皆さん、誠におめでとうございます。

●県商業流通課 商業まちづくりグループ
TEL 045（210）5612

神奈川県優良小売店舗表彰 検索

海外駐在員

東部経済回廊(EEC)で飛躍を目指すタイ

～世界が注目する投資環境～

横浜銀行バンコク駐在員事務所
達﨑 理史(神奈川県庁からの派遣)

自動車、電気・電子関連を中心に産業集積が進み、成長を続けてきたタイはいま、新たなステージに飛躍しようとしています。昨年5月、東部経済回廊特別法が施行され、首相をトップとして強力に投資誘致を進める体制が整えられました。今回はこの「東部経済回廊(EEC)」についてご紹介します。

タイ政府は、産業の高度化、高付加価値化を図るためのビジョン「タイランド4.0」を実現すべく、東部3県(ラヨーン、チョンブリー、チャチェンサオ)をEECとして特区に指定し、積極的なインフラ開発や、ターゲット産業(※)の誘致を進めています。

※ ターゲット産業:次世代自動車、スマートエレクトロニクス、バイオテクノロジー、食品、メディカル&ウェルネスツーリズム、デジタル、ロボティクス、航空、ヘルスケア、バイオ燃料・バイオ化学

このEEC開発構想のもと、空港、道路、鉄道など、交通インフラを重点的に整備する計画で、いくつもの大型インフラ開発プロジェクトが推進されています(右図)。特に、バンコク郊外のドンムアン空港、スワンナプーム空港とEEC域内のウタパオ空港を結ぶ高速鉄道計画が、注目されています。

また、EEC法により、EEC域内の「特別経済振興区」へ投資する外国法人や外国人には、税制上の恩典のほか、土地所有や外貨での決済権限など、既存の規制等に縛られない権利も付与されることになりました。

こうした中、世界各国の企業がEECへ進出し始めていますが、タイの発展を長年支えてきた日系企業に対するタイ政府の期待感は大きいです。実際、日本からEECへの投資申請額は974億バーツ(約3,400億円、全体の49%)、投資件数は114件(全体の34%)でともに国別1位(2017年1月～18年3月、ジェトロ・バンコク事務所調べ)となっています。まだ、EECにおけるインフラ開発や企業立地は初期段階ではありますが、今後の動向を注視していく必要があります。

当事務所では、こうした情報提供に加え、県内企業がタイへの新規進出や事業拡大を行う際に発生する外資規制や輸入規制などの各種課題に対して、ジェトロ・バンコク事務所や現地コンサルティング会社、現地関係機関等と連携し、ハンズオンできめ細かな課題解決のサポートを行っています。

タイでのビジネス展開をお考えの際には、お気軽にご相談ください。

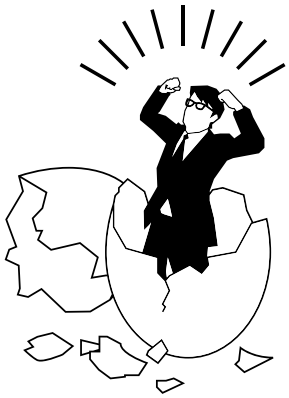
●県企業誘致・国際ビジネス課　TEL 045(210)5565

EECにおけるインフラ投資計画
(出典)ジェトロ・バンコク事務所

資金調達

これから開業する方、開業後5年未満の方へ

～神奈川県中小企業制度融資・創業支援融資をご活用ください～



県内で事業を営む中小企業者を対象に、県が貸付原資の一部を負担し、神奈川県信用保証協会が公的な保証人となることで、金融機関が低利な融資を行います。今回は、「**創業支援融資**」をご紹介します。

融資対象者　①現在、事業を行っていない開業前の個人で、1か月以内に個人事業を開業予定もしくは2か月以内に法人事業を開業予定の方　②事業を行っていない個人が事業を開始し、開始後5年を経過していない中小企業者
資金使途　運転/設備
融資限度額　3,500万円
融資期間　1年超10年以内
融資利率　年 2.0%以内(固定金利)
保証料率　0.8%(県信用保証協会の保証が必要)
※創業支援機関(KIP等)の経営指導を受けた方、国の認定した市町村の特定創業支援等事業を利用した方を対象に融資利率・保証料の優遇あり
〇お申込み 取扱金融機関の窓口へ直接お申込みください。

神奈川県　制度融資　検索

●県金融課(金融相談窓口)　TEL 045(210)5695

資金調達

超長期・低利による企業立地支援~企業誘致促進融資

「セレクト神奈川100」の支援メニューの1つについてお知らせします

SELECT KANAGAWA 100

セレクト神奈川100ロゴマーク

県内に事業所等を新設・増設する中小企業・中堅企業の皆さまを対象に、土地購入や建物整備等に必要な資金を取扱金融機関が県の定めた条件で融資します。

対象業種:＊製造業 ＊電気業(発電所に限る) ＊情報通信業 ＊卸売業(ファブレス企業に限る) ＊小売業(デューティーフリーショップに限る) ＊学術研究、専門・技術サービス業 ＊宿泊業(ホテルに限る) ＊娯楽業(テーマパークに限る)
対象産業:＊未病(食品その他の心身の状態の改善に資するものに関する事業)
＊ロボット ＊エネルギー ＊観光 ＊先端素材 ＊先端医療
＊IT/エレクトロニクス ＊輸送用機械器具
投資要件:＊最低投資額:5,000万円以上 ＊雇用要件:常用雇用10人以上
融資期間:15年以内(据置き2年以内を含む)
融資限度額:最大10億円で事業費の80%以内
融資利率:(固定金利)年0.9%以内～1.5%以内
※ 詳しくはお問合せください　http://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5779/

●県金融課 資金貸付グループ　TEL 045(210)5681

KISTEC

「KISTEC Innovation Hub 2018」の開催報告
今年度は海老名本部と殿町支所の2拠点で開催しました

昨年度まで「神奈川県ものづくり技術交流会」として開催していましたが、今年度からはイベント名称を「KISTEC Innovation Hub 2018」とリニューアルし、組織統合後はじめて2拠点での開催を行いました。

特に、殿町支所では本年度、文部科学省の地域イノベーション・エコシステム形成プログラム事業に採択された神奈川発「ヘルスケア・ニューフロンティア」先導プロジェクトのキックオフミーティング゛も併せて開催いたしました。

なお、「KISTEC Innovation Hub 2018」は従来どおり、企業・大学・KISTECをはじめとする公設試験研究機関等で得られた研究・業務成果をご紹介し、研究者・技術者等の交流・技術連携を促し、中小企業の新製品開発、技術力の高度化・研究開発力の向上につなげていただくための場としました。

開催の概要

【Innovation Hub 2018 in Tonomachi】

10月16日(火)に、殿町支所において、「Innovation Hub 2018 in Tonomachi」を開催し、約170名の方にご来場いただきました。

当日は、午前の部に殿町地区の地域の取り組み紹介としてバイオ系研究プロジェクトの発表や殿町地区の見学ツアーを開催しました。また、午後の部には神奈川発「ヘルスケアニューフロンティア」先導プロジェクト キックオフミーティングを行い、国立医薬品食品衛生研究所の招待講演をはじめ、KISTECにおける研究成果の発表を行いました。

事業化プロジェクト研究発表

ポスターセッション質疑応答

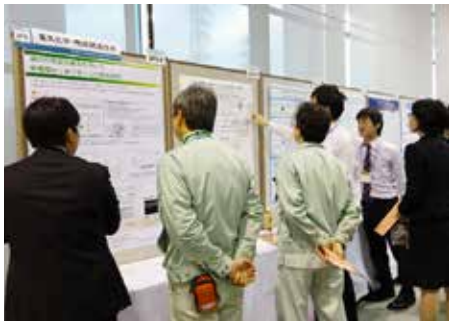
【Innovation Hub 2018 in Ebina】

10月24日(水)～26(金)の3日間、海老名本部にて8つの口頭発表会場の他、ポスター発表会場、製品等展示会場を設けて開催し、企業、大学、および公設試験研究機関等から研究者、技術者、企画・営業担当者など約800名の方にご来場いただきました。

開催初日(24日)の午前には基調講演「AIとものづくり現場の融合と展望」というタイトルで、慶応義塾大学の青木義満氏と、株式会社メディンプルの清田陽司氏にご講演いただきました。これを皮切りに、各口頭発表・ポスター発表会場では様々な分野でのフォーラムやセッションが開催されました。

総合受付

基調講演


ポスター発表会場

●(地独)神奈川県立産業技術総合研究所 企画部 連携広報課　TEL 046(236)1500(代表)

ターニングポイント Vol.7
―運命を変えにいく

バスケの魅力を最大限に生かし感動を演出

目指すは、家庭の団欒で話題に上るチーム!

今シーズン、東芝のバスケットボールチームを継承した（株）DeNA川崎ブレイブサンダース。横浜DeNAベイスターズでは事業本部長として手腕を振るった元沢社長に、事業承継で変えていいこと、変えてはいけないこと、そして選手、スタッフ、事業サイドを本気にさせるトップの意識について聞いた。

東芝時代からのチームカラーを引き継いで

関係者が誇りを持つ「よりどころ」は変えてはいけないと考えていた。68年もの歴史を持つチームの承継に際し、ファンはもとより選手やコーチ、OB、クラブ職員など多くの方の話を聞いた。そしてブレイブレッド（えんじ色）に対する強いこだわりを知った。それは、東芝時代からのユニフォームの色であり、ブレイブサンダースでプレイしたいと集まった選手にとっては、特別の色だった。心機一転、チーム名もカラーも変えようという私の考えは間違っていた。会場装飾やグッズ制作といったスポーツビジネスの面からいえば、えんじ色は高コスト。単純な赤や、ベイスターズの青が使いやすい。しかし私は、スポーツクラブにとって色はチームの象徴だと思っている。

数あるプロスポーツの中で、DeNAがバスケを選んだ理由

競技自体、観戦して楽しめる、圧倒的に面白いものだからだ。子どもに支持されるスポーツであり、川崎にはミニバスのチームも多数ある。だが、競技として大変おもしろいのに、会場に空席があった。これは、営業や演出といった「事業サイド」が変われば、もっと多くの観客を動員できると考えた。アリーナのテーマパーク化や演出方法の工夫、地域イベントへのご協力やメディアへの登場といったアイデアはある。

PROFILE

元沢伸夫
［もとざわ・のぶお］

株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース 代表取締役社長。少年時代は剣道、中高はサッカー、大学時代はドラゴンボートの社会人チームに所属。大学卒業後、コンサルティング会社を経てDeNAで新規事業開発や人事、ゲーム事業を経験。横浜DeNAベイスターズでは事業本部長としてハマスタの常時満席に貢献。42歳

〈川崎ブレイブサンダース〉
https://kawasaki-bravethunders.com/

「やってみなきゃ分からない」

新しい施策を打ち出せなかったり、アクションを躊躇したりする方が不安だ。事業部のメンバーは、自発的にアイデアを次々と出してくる。今はその中で、「何をやらないか」の優先順位づけが大変だ。背水の陣でスタートした横浜DeNAベイスターズも、施策の打率は1割以下。しかし、失敗すると学べることがある。逆に言えば、やってみなければ失敗から学ぶこともできない。定量的な反省会は頻繁に行っているが、お客さまの近くで観戦すれば、数字を見なくても成功か失敗かは分かる。

新旧のスタッフを鼓舞

我々は、地域に愛され、家族の食卓で話題に上るチームを目指している。私はブレイブサンダースを承継する前に多面的にデータを検証し、戦略を描き、それが実現可能だと判断した。そして ①バスケットというスポーツ ②川崎という街 ③川崎ブレイブサンダース、これらのポテンシャルに強い自信を持った。だからスタッフたちに、アリーナが家族連れで満席になる状況を何度でも本気で伝えることができる。チーム単体で自立できるのだということを。

写真提供：川崎ブレイブサンダース

新たな取引先をご紹介します！
2月の巡回あっせん相談

KIPでは、県内中小企業者等の皆さまの安定的な取引の確保・拡大を図るため、各地区で受・発注取引のあっせん相談を行っています。あっせん相談は、県内7地区の商工会議所等とKIPの川崎・相模原両駐在事務所でも実施しています。新たな販路開拓をお考えの皆さま、お近くの会場をご利用ください。

●取引振興課 TEL 045(633)5067

開催場所	日時	
藤沢商工会議所	5日(火)	13:00 ～ 16:00
秦野商工会議所	8日(金)	
小田原箱根商工会議所	13日(水)	13:30 ～ 16:00
横須賀三浦地域県政総合センター	14日(木)	13:00 ～ 16:00
茅ヶ崎商工会議所	18日(月)	
大和商工会議所	19日(火)	
平塚商工会議所	20日(水)	13:30 ～ 16:00
川崎駐在事務所 ※1	毎週木曜日	13:00 ～ 16:00
相模原駐在事務所 ※2	13日(水) 27日(水)	

※1 川崎市産業振興会館 6F
「(公財) 川崎市産業振興財団」内

※2 相模原商工会議所商工会館 3F
「相模原商工会議所」内

KIP EVENT information 1月 ≫ 2月

KIPマークのあるイベントの詳細・お申し込みは
http://www.kipc.or.jp
※ 予定情報につき、詳細はこちらでご確認ください

セミナー

国際課：kokusai@kipc.or.jp

フィリピン ビジネス勉強会[第2回]
フィリピン ビジネスの制度や手続き 他

▶開催日時：1月29日(火)14:00～16:40
▶場　　所：神奈川中小企業センタービル
▶講　　師：(株)アイキューブ/朝日税理士法人フィリピン事務所
代表 坂本 直弥 氏
▶内　　容：[事例発表]大協技研工業(株)/(株)サステナ
日本政策金融公庫の海外展開支援

セミナー

国際課：kokusai@kipc.or.jp

海外ビジネスFS事業計画作成セミナー【応用編】
～東南アジア地域を対象地域として

▶開催日時：2月19日・3月5日いずれも(火)13:30～17:00［全2回］
▶場　　所：神奈川中小企業センタービル
▶講　　師：株式会社東京コンサルティングファーム取締役・税理士 東 真奈美 氏
▶費　　用：2,000円(全2回分)

セミナー

国際課：kokusai@kipc.or.jp

ベトナム ビジネス勉強会[第5回]
ベトナム人材活用 採用～定着まで

▶開催日時：2月27日(水) 13:30～16:30
▶場　　所：神奈川中小企業センタービル
▶講　　師：JACリクルートメント東京本社　海外進出支援室　加藤 将司 氏
SUGIKO VIETNAM CO.,LTD　社長 野村 徹 氏

よろずの経営塾

よろず支援拠点：yorozu@kipc.or.jp

ほぼ毎週開講！「よろずの経営塾」～行動あるのみ。

▶場所：神奈川中小企業センタービル　1名でも開講します(先着10名)
▶講師：神奈川県よろず支援拠点のコーディネーター等
※ 内容が変更になる場合があります

あなたの会社を世の中に発信！
3日でつくるプレスリリース講座〈全3回〉
▶開催日時：1月7日・21日・28日
いずれも(月)15:30～16:30
▶講　　師：浦川 拓也 コーディネーター

初めて作る就業規則
▶開催日時：2月4日(月)15:30～16:30
▶講　　師：佐藤 かおりコーディネーター

小規模事業主に必須！
頭の体操「ブレスト」大会
▶開催日時：2月13日(水)15:30～16:30
▶講　　師：野口 世津子コーディネーター

すぐに社員が辞めてしまう会社のためのゼミ
▶開催日時：2月18日(月)15:30～16:30
▶講　　師：貝吹 岳郎 コーディネーター

(若手経営者・後継者向け)事業戦略の考え方
▶開催日時：2月25日(月)15:30～16:30
▶講　　師：坪田 誠治 コーディネーター

「中小企業サポートかながわ」はKIPのホームページにも掲載しています。冊子をご希望の方には、毎号お届けします(無料)。郵便番号／所在地／企業名／担当者名(個人も可)／部数を、右記にご連絡ください。

編集／発行　公益財団法人 神奈川産業振興センター(KIP)
Kanagawa Industrial Promotion Center
横浜市中区尾上町5-80
神奈川中小企業センタービル
TEL 045(633)5201
FAX 045(633)5194
http://www.kipc.or.jp